

PCR 検査検体採取

<目的>

院内における PCR 検査は、入院もしくは転院の患者が新型コロナウイルスを院外から持ち込み院内感染を発生させることを予防する等の目的で実施する。病棟間の交差を避けるため病棟内のスタッフが行う。原則として主治医又は当該病棟に勤務する看護師が施行することとする

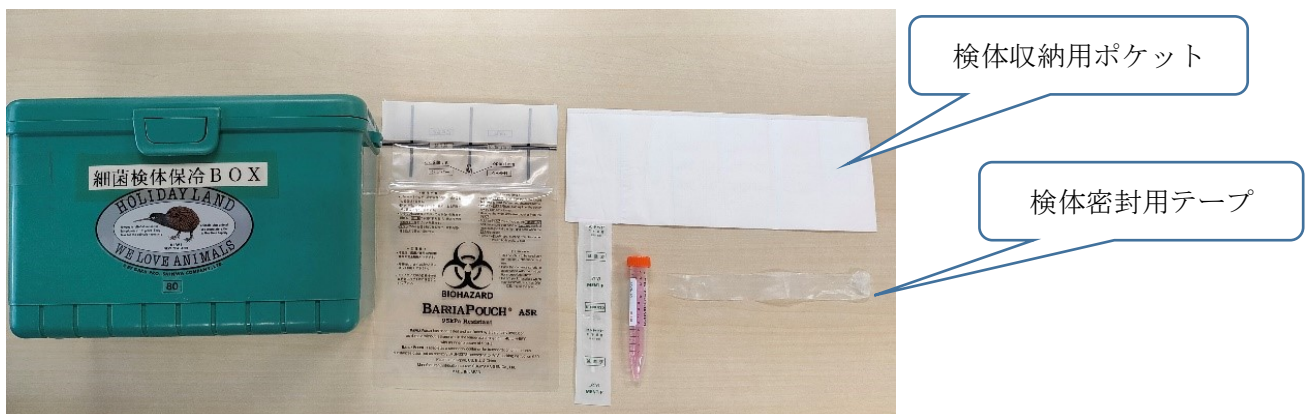
<準備>

- 1、検体採取の場所は、できるだけ換気の良い環境下を準備する（原則は屋外。不可能な場合は個室、コホートされた大部屋の場合は、窓際かつカーテン隔離やパーテーションを使用）
- 2、検査室へ連絡し物品を取りに行く

休日の場合は検査室入口の右側の棚にあるものを使用する(検査室の鍵は、夜警室鍵 BOX)

検体スピッツ（咽頭ぬぐい・鼻腔用・唾液用）、スワブ、テープ、検体収納用ポケット、
ハザードマーク付き袋、保冷 box、
冷凍庫より保冷剤

- 3、病棟で患者名の入ったラベルを1枚発行し、スピッツに張っておく



検体採取時の装備

ガウンの種類・装備の度合いは採取目的や患者の状況により違うため、師長・感染医師(ICD)と相談し、調整する。

ガウンが短く、足が出るようであれば必要時ズボンを着用。

写真は、膝下が隠れるようプラスチックエプロンを利用

<環境および事前準備> (咽頭ぬぐい検体・唾液検体 採取時共通)

- 1、検体採取者、介助者 A は、PPE を着用する(PPE:N95 マスク・フェイスシールド・長袖ガウン・キャップ・ニトリル手袋・プラスチック手袋・必要時ズボン)
介助者 B は、プラスチック手袋を着用し、清潔エリアで待機する
- 2、患者はサージカルマスク・フェイスシールドを着用する
- 3、検査室からの物品の他、終了時に使用するゴミ袋・サージカルマスクを用意し、
ゴミ袋は、検体採取者が利用しやすい位置にテープなどで固定しておくが良い。

<実施>

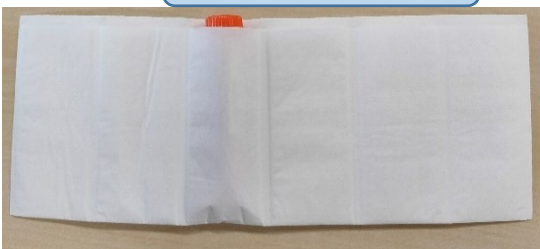
- 1、患者サイドまたは病室にスワブ、患者名入りバーコードラベルを貼ったスピッツ、テープを持参する
 - 2、検体採取者は、患者に氏名を名乗ってもらい検体ラベルと照合し本人の確認をした後、検査の説明を行う
 - 3、検体採取者は、患者のマスクをずらして鼻腔のみ出してもらい、鼻孔よりスワブを折れ線まで挿入し、粘膜にスワブが触れるように数回回転させる
(患者の体動が激しい場合は介助者 A が抑える)
- ※唾液検体の場合は、患者にスピッツを渡し、直接スピッツに唾液を入れてもらう様説明し、採取する
- 4、検体採取者は検体採取終了後直ちに、介助者 A が持っているスピッツの外側に触れないようにスワブを入れ、折れ線に合わせてスワブを折り切る
 - 5、介助者 A は、保存液が漏れないようにスピッツのフタをしっかりと閉め、フタがゆるまないようテープを引っ張りながら本体に巻き付ける



テープはのぼしながらまきつけることで密着します

- 6、介助者 A はアウター手袋を交換し、スピッツの表面をアルコール入り消毒クロスで拭き上げる
- 7、介助者 B は清潔エリア側に検体収納用ポケットを準備して待機する、介助者 B はスピッツが他の場所に触れないように検体収納用ポケット内に検体を受け取る

検体収納用ポケット



ラベルは袋のどこに張っても良い。わかりやすい場所に貼る。

- 8、介助者 B は、清潔エリア側で検体収納用ポケットごと検体をハザードマーク付きの袋に入れてチャックを閉め、患者の名前を確認した後、バーコードを貼る

9、介助者 B はさらに透明のビニール袋に検体を入れ、検査室へ持参する

※休日の場合は保冷剤の入った保冷 box にビニール袋ごと検体を入れ、病棟で保管。翌日検査室へ持参する

10、検体採取者、介助者 A は PPE を正しく脱衣し、ビニール袋へ入れ直ちに適切な方法で処理する

※PPE の着脱方法については個人に配布した PPE 着脱手順書を参照



※当日の検体回収は 16 : 30 までである

16 : 30 以降に採取したものはすぐに持参せずに検査室へ電話確認を行う

検体採取時の役割

検体採取者(主治医又は看護師) 【フル PPE 着用】	介助者 A 【フル PPE 着用】	介助者 B 【手袋のみ】
◆患者確認し、説明の後 検体を採取		
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ベッドサイドにて患者の準備・介助 ◆患者の検体を受け取り、 スピッツを密閉 ◆周囲を拭いて、介助者 B に渡す 	<ul style="list-style-type: none"> ◆清潔エリアに待機
		<ul style="list-style-type: none"> ◆汚染されたスピッツを検体収納ポケットで受け取る ◆ポケットごとハザードマーク付きの袋に入れてチャックを閉める ◆患者の名前を確認した後、2 枚目のラベルを貼る ◆検体を提出する